

	設	問	1	2	3	4	5	平均		
								今年	昨年	変化
進路指導	22	生徒が望ましい勤労観・職業観をもつことができるよう、系統的なキャリア教育計画ができています。	0%	0%	16%	57%	27%	4.1	4.0	
	23	各年次において進路学習を実施し、早期の進路意識の育成に取り組んでいる。	0%	0%	11%	57%	32%	4.2	4.1	
	24	生徒一人ひとりが適切に進路選択できるように、きめ細やかな指導や情報提供を行っている。	0%	0%	8%	59%	32%	4.2	4.0	↑
	25	生徒の進路目標達成のため3年間を見通した計画的指導がなされている。	0%	0%	14%	57%	30%	4.2	4.1	
保健安全指導	26	面談やカウンセリングを通して生徒理解やサポートが組織的に行われている。	0%	0%	5%	76%	19%	4.1	3.9	↑
	27	生徒の心身の健康に関して、保護者や外部関係機関との連携がなされている。	0%	0%	11%	81%	8%	4.0	3.7	↑
	28	突発的な事故、事件、災害等に対して迅速に対処できるよう役割分担が明確になされ危機管理体制が整っている。	0%	3%	16%	73%	8%	3.9	3.6	↑
	29	休業日を含め、戸締り等の防犯・安全管理が徹底されている。	0%	16%	57%	24%	3%	3.1	3.6	↓
	30	学校施設・設備に対して日常的な点検や安全管理が行われている。	0%	5%	11%	81%	3%	3.8	3.8	
職員関係	31	教職員の体罰禁止を含めた服務規律遵守の意識が高く、綱紀が保たれている。	0%	0%	8%	78%	14%	4.1	3.9	↑
	32	公文書等の保管・管理と公金の取り扱い・処理が適正に行われている。	0%	0%	8%	70%	22%	4.1	3.9	↑
	33	教職員の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	0%	5%	30%	59%	5%	3.6	3.5	
	34	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し話し合える人間関係ができています。	3%	5%	27%	59%	5%	3.6	3.4	↑

【備考】 ↑(↓)は 評価平均が昨年比0.2ポイント以上(以下)の項目

学校運営全般への意見に対して

- ・来年度入学生からの学級減への対応
→様々な活動・取り組みについて、定数減を踏まえ今後検討していく。
- ・全職員で共通理解をして取り組む体制を
→協働意識を持ち、情報の共有と相互理解を更に進めていく必要がある。研修会等で話し合う機会を増やしたい。
- ・総合的な学習の時間について
→各教科・年次・課の考え方を調整しながら、見直しをする必要がある。

平成30年度重点目標に対する評価（教職員）

	大項目	中項目	評価					2学期への課題・改善策	
			1	2	3	4	5		平均
1	確かな学力の定着と学び続ける態度の育成	(1) 授業改善・授業研究による教科指導力の向上 [教務、教科]	0%	8%	32%	57%	3%	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・総学に関して内容や時期の検討・見直しが必要。 ・課題の量・内容が生徒の進路にとって適切なものか検討が必要。
		(2) 探究型学習の研究と推進 [教務、年次、教科]	0%	8%	32%	57%	3%	3.5	
		(3) 教務・教科・年次の連携による家庭学習の充実 [教務・教科・年次]	0%	8%	41%	51%	0%	3.4	
2	計画的・組織的なキャリア教育・進路指導の推進	(1) 計画的なキャリア教育の実践。特に職業について学ぶ機会の充実 [進路、年次]	0%	0%	19%	57%	24%	4.1	<ul style="list-style-type: none"> ・個別指導希望者の増加により、指導方法の見直しが必要。
		(2) 推薦入試等の分析と小論文・面接指導の充実 [進路、教科、年次]	0%	3%	14%	59%	24%	4.1	
3	自他の尊重と主体的に行動する力の育成	(1) 家庭との連携による基本的生活習慣の定着 [年次、生徒、保健]	0%	3%	30%	68%	0%	3.6	
		(2) 部活動・生徒会活動・学校行事への積極的参加 [生徒、部顧問、年次]	0%	0%	11%	68%	22%	4.1	
		(3) いじめ防止のための諸活動 [生徒、年次]	0%	0%	19%	78%	3%	3.8	
4	健康管理と危機管理体制の強化	(1) 教育相談の充実と不登校傾向の生徒の早期発見と適応指導 [保健、年次]	0%	0%	14%	76%	11%	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・欠者の多い生徒等の状況に関する早期の共通理解と保健室からの協力。
		(2) 危機管理マニュアルの点検と周知 [総務、図書情報、年次]	0%	0%	24%	70%	5%	3.8	
5	信頼される学校づくり	(1) 男子生徒に対するサポートと共学化の推進 [1・2年次、教科、生徒、部顧問]	0%	3%	43%	49%	5%	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・HPの更新に課題がある。スマホで見える場合メニューがわかりにくく、全体的に見にくい。
		(2) 学校HPや学校説明会等による教育活動の積極的な発信 [図書情報、教務]	0%	3%	35%	59%	3%	3.6	
		(3) 学校評価等に基づく教育活動の改善 [全分掌]	0%	3%	19%	76%	3%	3.8	